



平成27年9月30日

各位

会社名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 穂川 稔
(コード番号 4569 東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 宮木 修次
電話番号 03-3525-4707

子会社における固定資産の譲渡に関するお知らせ

当社の子会社である杏林製薬株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮下 三朝、以下「杏林製薬」）は、本日、平成27年9月30日開催の取締役会において、杏林製薬が所有する固定資産を以下のとおり譲渡することを決議いたしました。

1. 譲渡の理由

当該物件は、杏林製薬の事業所および他の当社子会社の本社として使用しておりますが、固定資産の効率的な活用という当社グループの方針の下、当該施設の有効活用について検討してまいり、この度の譲渡に至りました。

2. 当該子会社の概要

(1) 名称	杏林製薬株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 宮下 三朝
(4) 事業内容	医薬品の製造販売
(5) 資本金	4,317百万円

3. 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	譲渡価額	帳簿価額	譲渡益	現況
土地及び建物 (東京都新宿区西新宿6丁目25番13)	2,000百万円	53百万円	約18億円	事務所

※譲渡益は、譲渡に係る諸費用等の見積額を控除した概算額を記載しています。

※譲渡価額は税抜で記載しています。

4. 譲渡の相手先の概要

譲渡の相手先は国内の一般事業者ですが、公表を控えさせていただきます。

なお、譲渡先は当社グループとの間に記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はなく、関連当事者にも該当いたしません。

5. 譲渡の日程

(1) 取締役会決議日	平成27年9月30日
(2) 契約締結日	平成27年9月30日
(3) 物件引渡期日	平成28年2月(予定)

6. 今後の見通し

当該固定資産の譲渡により、平成28年3月期の第4四半期連結決算において、固定資産売却益 約18億円を特別利益として計上する見込みです。

なお、当社グループでは「高品質の製品を安定的に低コストで供給する生産体制の確立」という方針の下、グループ生産体制の全体最適化、ローコストオペレーション等を推進しております。その一環として杏林製薬 岡谷工場の生産機能を当社の子会社であるキョーリン製薬グループ工場株式会社に移転する予定であり、現在、それに関わる費用等を精査中です。

当社連結業績への影響につきましては確定し次第、お知らせいたします。

以上